

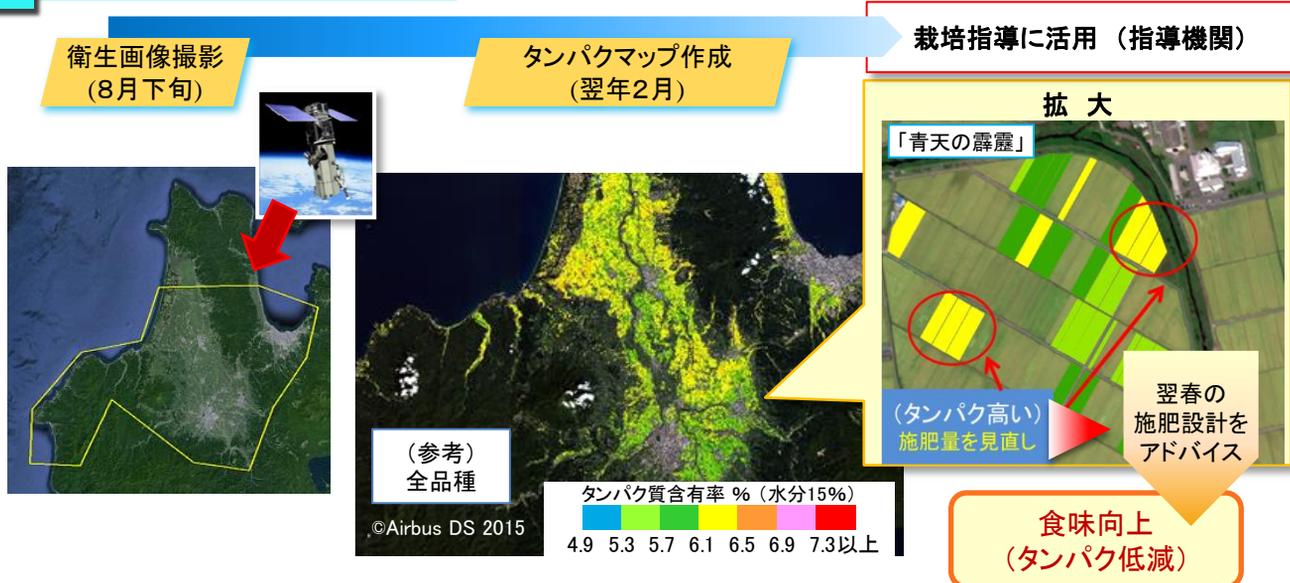
# 「青天の霹靂」の栽培指導現場で 衛星画像の情報を活用できるようになりました！

農林総合研究所

水稲「青天の霹靂」のブランド化を確実にするには、産地全体でバラツキのない高品質な生産体制づくりが必要です。

この実現に向けて、衛星画像から「青天の霹靂」の玄米タンパク質含有率を水田1枚ごとに判定するリモートセンシング技術のデータを関係機関が現場で栽培指導に活用できるようになりましたので紹介します。

## タンパクマップの作成



## データ利用の流れ

平成28年2月から運用開始



お問い合わせ

農林総合研究所 生産環境部 (Tel.0172-52-4391)